

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 3 年 1 0 月 2 6 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所管理部門長 錢谷 弘

1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 着底トロール網修理業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 令和 4 年 3 月 2 5 日
- (4) 履行場所 入札説明書による。

- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額及び消費税を切り捨てることとする。ただし、入札書に記載された金額に消費税を加算し、その金額を切り捨てることとする。入札書に記載された金額に消費税を加算し、その金額を切り捨てることとする。入札書に記載された金額に消費税を加算し、その金額を切り捨てることとする。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成31・32・33年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること。）

① 直接交付
長崎県長崎市多良町1551-8
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所
管理部門管理課
電話 095-860-1604
FAX 095-850-7767

② 郵送による交付
封書に「着底トロール網修理業務入札説明書希望」と記入し、返信用封筒（角2）に250円切手を貼付し、上記①あて郵送のこと。

③ メールによる交付
任意書式に「着底トロール網修理業務入札説明書メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関する質疑がある場合には、令和3年11月5日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて入札説明書受領者全員に対して行うとともに当該機構のホームページにて公表することにより

(5) その他
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が
行う契約に係る情報の公表及び情報掲載に同意の上、応募又は契約の締結を行っていただくようご依頼いたします。また、ご了解願います。」

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文科省決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

修 理 仕 様 書

1. 件 名 着底トロール網修理業務

2. 修理を行う品名及び規格 着底トロール網 SS-R 1型 ニチモウ株式会社製

3. 数 量 1式

4. 症状・仕様 ・症状：曳網時に障害物に当たり、グランドロープを含め破網した。このまま使用することはできないため、新しい部材に交換して正常に使用できるようにする必要がある。

・仕様：着底トロール網について、以下（※別紙図参照のこと。）のとおりに修理を行うこと。

(1) 下中袖の以下の部品を交換すること。

・下中袖 PE 蛙又網 90 本 120mm 2 枚

(2) ベレー 1～5 を新品に交換すること。ただし網を再利用しても業務に支障がないと判断できる場合は、再利用しても問題無い。

・ベレー1 上 PE 蛙又網 150 本 90mm 1 枚

・ベレー1 下 PE 蛙又網 120 本 90mm 1 枚

・ベレー2 PE 蛙又網 120 本 90mm 1 枚

・ベレー3 PE 蛙又網 120 本 90mm 1 枚

・ベレー4 PE 無結節網 80 本 78mm 1 枚

・ベレー5 PE 無結節網 80 本 78mm 1 枚

(3) 左脇 1～5 を新品に交換すること。ただし網を再利用しても業務に支障がないと判断できる場合は、再利用しても問題無い。

・脇 1 PE 無結節網 60 本 90mm 1 枚

・脇 2 PE 無結節網 60 本 90mm 1 枚

・脇 3 PE 無結節網 60 本 90mm 1 枚

・脇 4 PE 無結節網 60 本 78mm 1 枚

・脇 5 PE 無結節網 60 本 78mm 1 枚

(4) 間口より後方のレーシングラインを全て外し、連結金具を併せて新品に交換すること。

・筋網 PT 巻 WR16 φ×19m (両コース) 4 本

・連結金具 CP-19 8 個

(5) ボルチラインを新品に交換すること。

- ・ボルチライン PT ロープ 16φ×3.7m (両アイ) 2本
 - ・ボルチライン PT ロープ 16φ×6.2m (両アイ) 2本
 - ・ボルチライン PT ロープ 16φ×5.1m (両アイ) 2本
 - ・ボルチライン PT ロープ 16φ×5.8m (両アイ) 2本
 - ・ボルチライン PT ロープ 16φ×4.8m (両アイ) 1本
 - ・ボルチライン取付糸 PT トワイン 15g 1式
- (6) グランドロープの中芯ワイヤを新品に交換すること。部材についても消失したものや破損が著しいものについては新品に交換すること。
- ・ワイヤロープ 20φ×4.8m(両コース) 1本
 - ・ワイヤロープ 20φ×5.8m(両コース) 2本
 - ・ワイヤロープ 20φ×5.1m(両コース) 2本
 - ・ワイヤロープ 20φ×6.2m(両コース) 2本
 - ・ワイヤロープ 20φ×3.7m(両コース) 2本
 - ・PT ロープ 18φ×6.0m(両アイ) 1本
 - ・PT ロープ 18φ×7.0m(両アイ) 4本
 - ・PT ロープ 18φ×8.0m(両アイ) 2本
 - ・PT ロープ 18φ×5.0m(両アイ) 2本
 - ・PT トワイン 10g 1式
 - ・ゴムボビン 200×200 1個
 - ・割鉄球 200φ 5個
 - ・割鉄球 200φ用割ゴム管 5組
 - ・割鉄球 150φ用ボルト&ナット 14組
 - ・親子リング 13φ×75/13φ×40 16個
 - ・ワイヤークリップ 20φ用ボルト&ナット 62組
 - ・連結金具 CP-19 8個
 - ・連結金具 NB-20 2個
 - ・連結部網巻 1式
- (7) コッドカバーネット破網箇所は網糸等を使って補修すること。
- (8) ヘッドロープの積巻のほつれ部分は網糸等を使って補修すること。
- (9) 荒手上、先袖上、中袖上の小破れ箇所は網糸等を使って補修すること。
- (10) 本トロール網については、下記5. 納入場所に保管している。修理のために自社工場等への搬出入を伴う場合は請負業者の責により適切に運搬（体積約 3.5 m³，重量約 2.2 t 程度×1 式）するものとし、搬出入にかかる梱包資材及び運搬費用は、請負業者が負担すること。
- (11) 本修理の施行により発生した廃棄物については、関係法令に基づき、請負業者の責により適切な処理をすること。

5. 引渡場所 〒750-1136
及び 山口県下関市小月小島2丁目3番17号
納入場所 西日本ニチモウ株式会社当機構網保管場所
6. 完了期限 令和4年3月22日
なお、修理において業務内容（1）から（9）の各工程毎の写真等を含めた完了報告書または完了届を1部提出すること。
報告書提出期限：令和4年3月25日
7. その他 詳細については担当職員の指示に従うこと。

着底トロール網(SS-R1型)図面

